(第1面)

## 特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

(宛先) 松本市長

提出者

住 所 東京都千代田区内幸町一丁目1番3号

氏 名 東京電力リニューアブルパワー株式会社

代表取締役社長 井上 慎介

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-6373-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量 その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	東京電力リニューアブルパワー株式会社 安曇発電所
事	業場の所在地	長野県松本市奈川4442番地10
計	画期間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当該	事業場において現に符	<b>庁っている事業に関する事項</b>
	①事業の種類	33 電気業
	②事業の規模	営業収益 24.5億円(令和6年度実績)
	③従 業 員 数	従業員無し
	④特別管理産業廃棄 物の一連の処理の工 程	特別管理産業廃棄物の許可業者に焼却処理を委託

(日本産業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項												
	(管理体制図)											
	東京電力リニューアブルパワー(株)松本事業所											
	松本事業所 所長											
	171日任灰日在泉江日											
			廃棄物	担当者								
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
		【前年度(·		美)実績】	別紙のと	 おり						
		特別管理産業 種類										
		排出	· 量		t	t						
	①現状	(これまでに	実施した耶	ス組)	ι	ι						
		特になし。										
			別紙のとお	S ()								
		特別管理産業 種類										
		排出	量		t	t						
	0-1-1	(今後実施する予定の取組)										
	②計画											
		   令和6年度は、微量PCB含有の大型変圧器の課電洗浄に伴い、特管産廃の										
						管産廃は発生しない見込み						
特別	川管理産業廃棄物の分別	L 刊に関する事項	į									
		(分別してい	る特別管理	産業廃棄物の	の種類及び	分別に関する取組)	_					
	①現状	は英文成の種	お与に ハロ	け、中歩して								
		特管産廃の種	親母に分別	]を実施して	<b>いる</b> 。							
		(今後分別す	る予定の特	別管理産業	廃棄物の種	類及び分別に関する取組)						
	②計画	  引続き種類毎 	に分別を集	を施する。								

	1] 7付別自垤厓耒庶	<b>経棄物の再生利用に関する事項</b>										
		【前年度(令和6年度)実績】 別紙のとおり										
		特別管理産業廃棄物の										
		自ら再生利用を行った特										
	①現状	別管理産業廃棄物の量       t       t         (これまでに実施した取組)       t       t										
		実施していない。										
		【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の										
		種類										
		自ら再生利用を行う										
	②計画	(今後実施する予定の取組)										
		実施予定なし。										
自ら行	行う特別管理産業廃	<b>棄物の中間処理に関する事項</b>										
		【前年度 ( 令和6年度) 実績】 別紙のとおり										
		特別管理産業廃棄物の										
		自ら熱回収を行った特別で理産業廃棄物の量 t t										
	①現状	自ら中間処理により減量した										
	少坑仏											
		特別管理産業廃棄物の量   (これまでに実施した取組)										
		特別管理産業廃棄物の量       t       t       t         (これまでに実施した取組)       t       t       t										
		(これまでに実施した取組) 実施していない。										
_		(これまでに実施した取組) 実施していない。 【目標】 別紙のとおり										
_		(これまでに実施した取組) 実施していない。 【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の 種類										
_		(これまでに実施した取組) 実施していない。 【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の										
		(これまでに実施した取組) 実施していない。  【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の 種類 自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量 t t 自ら中間処理により減量する										
	②計画	(これまでに実施した取組) 実施していない。  【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の 種類 自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量										
		(これまでに実施した取組) 実施していない。  【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の 種類 自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量 t t 自ら中間処理により減量する										
		(これまでに実施した取組) 実施していない。  【目標】 別紙のとおり 特別管理産業廃棄物の 種類 自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量										

自ら	っ行う特別管理産業廃弱	<b>食物の埋立処分又は海洋</b> 技	と入処分に関する事項		
		【前年度(令和6年度	) 実績】 別紙の	とおり	
		特別管理産業廃棄物の 種類			
		自ら埋立処分又は			
	①現状	海洋投入処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
	الماليون الماليون	(これまでに実施した取		<u>,</u>	
		実施していない。			
		   【目標】 別紙のとお	<i>l</i> )		
		特別管理産業廃棄物の	,		
		<u>種類</u> 自ら埋立処分又は			
		海洋投入処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	+	+	
	②計画	(今後実施する予定の取	<u>t</u> 紙)	į l	
		  実施予定なし。			
特別	管理産業廃棄物の処理	I 里の委託に関する事項			
		【前年度( 令和6年月	度) 実績】 別紙のと	:おり	
		特別管理産業廃棄物の 種類			
		全処理委託量	t	t	
		優良認定処理業者への	· ·	· ·	
		処理委託量 再生利用業者への	t	t	
		処理委託量	t	t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	①現状	認定熱回収業者以外の	·	,	
		熱回収を行う業者への   処理委託量	t	t	
		(これまでに実施した取	組)	•	
		・委託基準に従って、特 による契約を実施。 ・電子マニフェストによ		委託できる業者を選定し、書 徹底している。	面

## (第5面)

	②計画	【目標】 別紙のとおり									
		特別管理産業廃棄物の 種類									
		全処理委託量	t	t							
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t							
		再生利用業者への 処理委託量	t	t							
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t							
	②計画	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への	·	ι							
		処理委託量	t	t							
		(今後実施する予定の取組)									
		・可能な限り優良認定処理業	者から選定する。								
		【前年度(令和6年度)実績。	1								
		特別管理産業廃棄物	т								
電子情報処理組織の使用に関する事項		特別自任産業産業権   排 出 量   (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除	0.5072	t							
		(今後実施する予定の取組等)									
※事務処理欄											

## 備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

【令和7】年度特別管理産業廃棄物処理計画書(特別管理産業廃棄物の実績及び計画の量) (単位:t)

「実績」欄:前年度特別管理産業廃棄物排出量

: t) 「計画」欄: 当年度特別管理産業廃棄物排出量の目標値 処理の委託に関する事項

								自ら行う	中間処理								処理の委託に	こ関する事!	頁			
		総排: (※		自ら再生 行った(		自ら熱回収を行った(行う		自ら中間処理 量した(する		自ら埋立 海洋投 <i>】</i> 行った(	処分を	全処理	委託量	優良認定処理 への処理委託		再生利用業者 処理委託量	当への	認定熱回収第 への処理委託		認定熱回収業 熱回収を行う 処理委託量		
		量寺を含めた事業場に		自ら直接再生利用する 量と自ら中間処理を 行った後に再生利用す る量				中間処理前の量から中間処理後の量を引いた 量		入処分する量と自ら中 間処理した後に自ら埋 立・海洋投入処分する		自社内で処理を行わず 直接委託した量と自ら 中間処理した残さ量の うち処理業者に委託し て処理する量		条の11第2号に該当す		中間処理後、有効利用 されている場合の委託 量(委託先から別の業 者に売却等される場合 を含む。)		認定熱回収施設設置者 (廃棄物の処理及び清 掃に関する法律第15条 の3の3第1項の認定 を受けた者)		認定熱回収施設設置者 以外の熱回収を行って いる処理業者への焼却 処理委託量		
		1	)	2+	F®	E	5)	Q	)	3+	-9	1	0	1	D	1	2	(I	3)	(2	1)	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	
廃油																						
序	酸																					
	アルカリ																					
	染性廃棄物																					
特	廃PCB等	102. 1887	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	102. 1887	0.10	102. 1887	0.10							
有	PCB汚染物	8.0453	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.0453	0.20	8.0453	0.20							
큳	PCB処理物																					
当	廃石綿等	0.5072	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.5072	0.00	0.5072	0.00							
序	有污泥																					
身	書鉱さい																					
15	属廃油																					
	等 廃酸																					
	含 廃アルカリ																					
	む燃え殻																					
L	ばいじん																					
L																						
	合 計	110. 7412	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	110.7412	0.30	110.74	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

- ※ 総排出量=自ら再生利用を行った(行う)量+自ら中間処理により減量した(する)量+自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量+全処理委託量 【記載方法】
- ・特別管理産業廃棄物の種類ごとに、当てはまる欄の左側に前年度実績(現状)の量を、右側に本年度計画(目標)の量を、それぞれ記載してください。
- ・「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、「全処理委託量」欄へ記入した後、右欄にそれぞれの量を記載してください。
- ・「自ら再生利用を行った(行う)量」の欄は、「自ら直接再生利用した量」と「自ら中間処理した後再生利用した量」を合算して記載してください。
- ・「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量」は、「自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量」と「自ら中間処理した後に自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量」を合算して記載してください。 (自ら中間処理したことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入する量も含む)